

平成25年1月30日

名古屋産業大学
専任教員・非常勤講師 各位

教育研究センター
センター長 成田 暢彦

「学生による授業評価アンケート」の集計結果について

平成13年度後期から始めました授業改善のための「学生による授業評価アンケート」は、平成24年度で11年目を迎えました。これまでのアンケートの結果をみますと、着実に成果が上がってきております。これもひとえに皆様のご協力によるものと感謝しております。

さて、平成24年度の秋学期 Semester におきましても12月第1週から第2週にかけて皆様のご協力により「学生による授業評価アンケート」を実施させていただきましたが、結果がまとまりましたので、別紙の通り報告いたします。

今回の結果を前年同期（平成23年度秋学期）と比較しますと、B項目ではポイント評価が下降している項目が多いものの、目立った下降ではなく、すべてのB項目において4.0以上のポイントを得ていることから、皆様の教育方法へのご努力が反映されているものと思われます。

また、平成24年度春学期と比較しますと、B項目ではポイント評価が上昇している項目が6項目あり、特にB(8)「先生は、熱意を持って授業に取り組んでいましたか。」では4.2という高評価を得ております。

A(3)「あなたは、授業の内容を理解するために主体的に（自分自身で）学習しましたか。」、A(4)「この授業を受けてみて、あなた自身がシラバスに記載されているこの授業の到達目標を達成したと思いますか。」を今後より充実したものとしていくことが課題と思われます。

今回の結果をご参考にしていただき、ますますの授業改善に役立てていただければ幸いです。